



ドローン 出前講座

高校生対象 / 無料

“空の産業革命” ドローンの仕組みや活用法を学べるチャンスです！

携帯電話が一般向けに登場した1980年代、スマートフォンへと進化し人類のほとんどが持つようになると誰が想像したでしょうか。「空の産業革命」と呼ばれるドローンは今は未だ発展途上ですが、急速なスピードで進化し、我々の生活の一部になろうとしています。あらゆるもののがインターネットと接続されるIoTの時代に、若い世代がドローンを理解しその活用法を模索することは、人材を育成し社会に寄与する学校教育の新たな可能性と言えます。

出前講座の例

皆様の高校まで出張し、無料でドローンの授業を実施します。時間や場所、内容などは担当者にご相談ください。

ミニドローン操縦体験 & ドローンが飛ぶ仕組み (50分)

なぜドローンは安定した飛行が可能なのか。航空教育を長年行ってきた日本航空学園が航空力学を基礎からレクチャー。その後、室内用のミニドローンを使って操縦体験や簡単なゲームを行います。(教室内で実施。可能であれば体育館)



ドローン活用の可能性を探るアクティブラーニング (50分)

モノを掴む、BB弾を発射するといった特殊機能を持ったドローンを使い、普段の生活を便利に向上させるためにどのような活用ができるか、ともにアイディアを出し合う問題解決型の体験学習です。(教室内で実施)



学校の周辺環境を調査し防災意識を高めるフィールドワーク (50分×2)

災害が起きた事後調査としてのドローン活用ではなく、事前に周辺環境を空から把握することにより河川氾濫や崩落事故が起きやすい地形を知り、避難所までの経路を確保するために必要な行動を考えます。(グラウンドと教室を併用)

